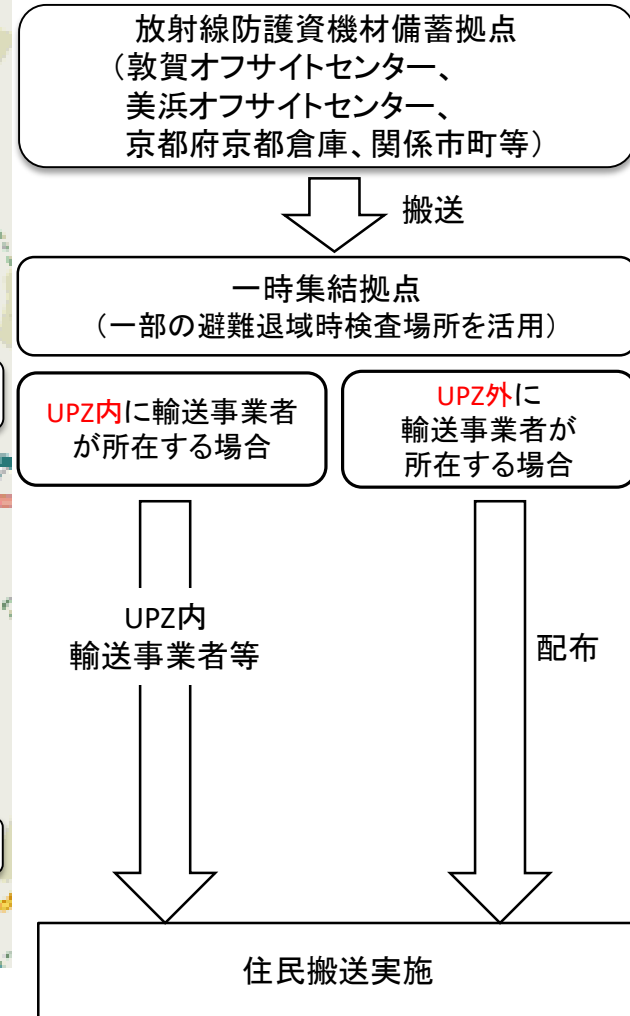
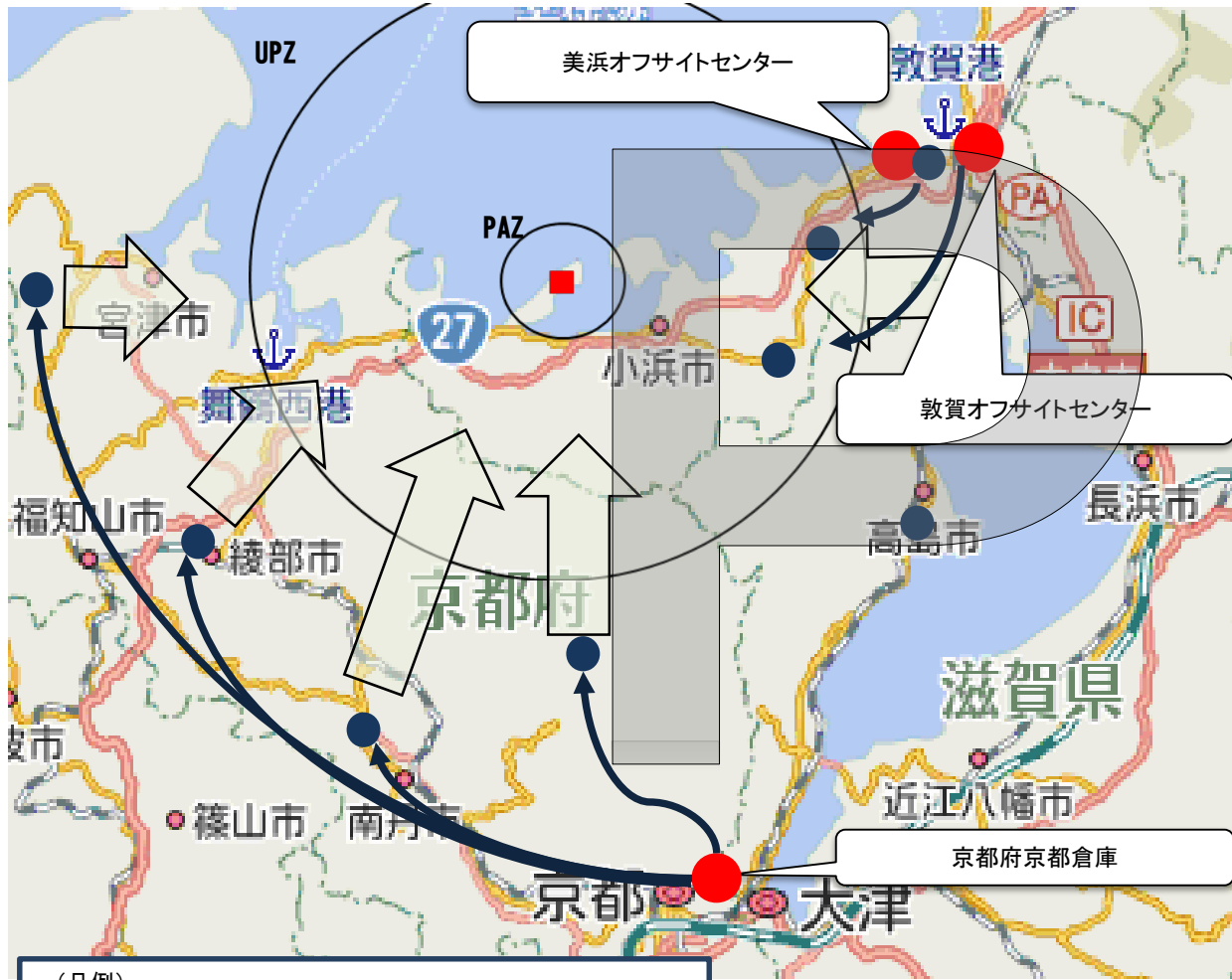


UPZ内防護措置に備えた放射線防護資機材の備蓄・供給体制

- UPZ内一時移転等において住民搬送を担う輸送事業者等には、緊急時に設置する一時集結拠点（一部の避難退域時検査場所を活用）で原則放射線防護資機材を配布。（UPZ内の輸送事業者等には個別に配布）
- 一時集結拠点では、放射線防護資機材の使用方法や、それまでのモニタリング結果等により、避難搬送による被ばく線量が積算1mSvを十分に下回ることをあらかじめ確認。



原子力事業者による放射線防護資機材等の支援体制

- 原子力事業者は、放射線防護資機材を各原子力事業者で支援をするため、「原子力災害発生時における事業者間協力協定」の内容を充実させて再締結。
- 原子力災害発災後の避難・一時移転等において、放射線防護資機材等が不足する場合、原子力事業者は、保有する資源(要員・資機材等)を最大限供給し支援する。

原子力災害発生時における事業者間協力協定（平成26年10月10日）

【協定事業者】

北海道電力、東北電力、東京電力、中部電力、北陸電力、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力、日本原子力発電、電源開発、日本原燃

【目的】

原子力災害時における原子力事業者間協力の円滑な実施を図り、原子力災害の拡大防止および早期復旧の一翼を担うことを目的とする。

【協力活動の範囲】

原子力災害時の周辺地域の環境放射線モニタリングおよび周辺区域の汚染検査・汚染除去に関する事項について、協力要員の派遣・資機材の貸与その他の措置 等

主な備蓄資機材

資機材	数量
サーベイメータ(GM管)	360台
全面マスク	1,000個
タイベックスーツ	30,000着



サーベイメータ(GM管)



全面マスク



タイベックスーツ

福井県、京都府及び滋賀県の関係市町における行政備蓄

- 緊急時に備え、関係市町及び府県では、食料及び生活物資等の備蓄を実施。万が一不足等が生じる事態となった場合、府県が調整を行い、それぞれの府県内の全市町村より備蓄した食料及び生活物資等を融通する体制を整備。
- 放射線防護対策施設においては、900名がおよそ7日間を目安に生活できる食料及び生活物資等を確保するため、必要な備蓄と供給体制を整備中。

避難元市町の生活物資の備蓄状況

	C福井県関係市町						京都府関係市町						滋賀県関係市町	
	福井県	おおい町	たかはまちょう高浜町	わかさ ちょう若狭町	おぼまし小浜市	みはまちょう美浜町	京都府	きょうとし京都市	まいづるし舞鶴市	あやべし綾部市	なんたんし南丹市	きょうたんばちょう京丹波町	滋賀県	たかしまし高島市
食料品(食)	2755	7,150	3,700	2,870	8,062	1,296	148,862	467,450	11,222	3,240	12,800	9,930	248,660	34,370
飲料水(リットル)	4872	6,096	100,442	1,200	1,980	2,880	28,080	148,500	3,720	4,740	7,800	5,760	9,912	34,332
簡易トイレ(基)	96	25	20	33	23	—	1,400	2,336	10	5	10	35	-	872
毛布(枚)	8,600	896	1,320	925	2,340	400	37,631	131,938	3,305	3,146	780	590	26,950	11,450

※ 上記物資備蓄数は概数。また、上記の他に、関係市町では常備薬、炊き出し用具等、避難生活に必要な物資等を準備している。

※2 上記の数量は福井県H28.4.1時点、滋賀県-京都府はH28.1時点、滋賀県はH27.1時点。

※3 原子力事業者についても300名×4日分の食料及び生活物資を備蓄する。

福井県、京都府及び滋賀県における行政備蓄

- 関係市町及び避難先市町から物資支援の要請があった場合や要請を待ついとまがないと認められる状況になった場合に備え、福井県及び京都府は、「災害時における応急生活物資等の協力に関する協定」等を民間企業等と締結。

災害時における物資の供給等に関する協定の主な締結状況

	協定の種類	内容	締結民間企業等
福井県	災害時における応急生活物資の協力に関する協定	災害発生時における応急生活物資の供給	福井県米穀(株)、福井県生活協同組合、福井県経済農業協同組合連合会、福井県地方卸売市場協議会、(一財)福井市中央卸売市場協会、(株)パロー、(有)南部酒造場、(株)ハイブース、(株)若狭瓜割、福井市、池田町、大飯町、北陸コ・コーポリング(株)、サントリーフーズ(株)、キリンパレッジ(株)北陸支社、(株)ローソン、(株)ファミリーマート
	災害時等における燃料の供給に関する協定	災害時等における燃料の供給	福井県石油業協同組合、(一社)福井県エルピーガス協会
	災害時等における緊急・救援輸送に関する協定	災害発生時における緊急・救援物資、人員等輸送	(一社)福井県トラック協会
	災害時等における物資の保管等に関する協定	災害発生時における救援物資の受け入れ、仕分け、保管・管理および出庫	福井県倉庫協会
京都府	災害時における応急生活物資の供給協力に関する協定	災害時における応急対策物資供給等	府JA中央会、府生協連、イズミヤ、イオンリテール、西友、ダイエー、大丸京都店、高島屋京都店、藤井大丸、JR伊勢丹、NPO法人コメリ災害対策センター、(株)ローソン、(株)ファミリーマート、(株)サークルKサンクス、コカ・コーラウエスト(株)、ダイドードリンコ(株)西日本営業部、サントリーフーズ(株)近畿支社、京都パン協同組合、全日本パン協同組合連合会近畿東海北陸ブロック、(株)ケーヨー、「5日で5000枚の約束。プロジェクト」実行委員会、(一社)京都府LPガス協会
	災害等緊急時における貨物自動車輸送の応援に関する協定	災害発生時における緊急・救援物資等輸送	(一社)京都府トラック協会
	災害時の支援活動等における相互協力に関する協定	災害時における緊急通行車両への優先給油及び被災者や帰宅困難者への情報提供等	京都府石油商業組合
滋賀県			

おい町及び小浜市からのPAZ内避難時（県内避難）の物資備蓄・供給体制

おばま

- ▶ おおい町、小浜市のPAZ内からの避難住民約1,017人の受入れ時には、福井県、おい町及び小浜市と災害時協定を締結している指定業者等からの流通備蓄と受入先自治体による備蓄のほか、福井県、敦賀オフサイトセンター、日本赤十字社福井支部に備蓄された物資（食料等の生活用品）等を、福井県トラック協会等の協力を得て、避難施設に搬送する。
- ▶ 福井県及び関係市町が備蓄している物資が不足する場合、福井県から、原子力災害対策本部に対し物資調達の要請を行う。

日本赤十字社福井県支部備蓄

- ・毛布: 4,238枚
 - ・緊急セット（携帯ラジオ、懐中電灯等）: 2,851個
 - ・安眠セット（マット・枕等）: 481個
- 等

敦賀オフサイトセンター備蓄

- ・食料: 6,960食
 - ・毛布: 4,300枚
 - ・大人用紙おむつ: 680枚
- 等

等

PAZ住民避難先 （県内避難の場合）

避難先施設	
内外海地区	福井県立武生商業高等学校 ／越前市
大島地区	敦賀市立栗野中学校

敦賀市備蓄

- ・食料: 22,185食
 - ・毛布: 5,773枚
 - ・飲料水: 85,902リットル
 - ・トイレ: 720個
- 等

	協定の種類	内容
福井県	災害時における応急生活物資の協力に関する協定 ほか2協定	災害発生時における応急生活物資等の供給
おい町	災害時における物資供給に関する協定	災害発生時における応急生活物資等の供給
小浜市	災害時等における生活物資の供給協力に関する協定 ほか2協定	災害時等における生活物資の供給

避難元自治体による流通備蓄

- ・食料品、飲料水、日用品、衣料品
- ・その他おい町が指定する物資

(※) 物資備蓄数は概数